

2022年5月18日

各 位

Arieca Inc.への出資に関するお知らせ

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：八木晋介）は、高性能熱伝導材料（サーマル・インターフェース・マテリアル、以下「TIM」）の開発を行っている米国 Arieca Inc.（本社：米国ペンシルベニア州ピッツバーグ、CEO：Navid Kazem）の第三者割当増資を引受け、出資金の払込を完了いたしましたので、お知らせいたします。

半導体のプロセスルールの変化する微細化やパワー半導体の拡大に伴い熱マネジメントの重要性が増すなか、Arieca Inc.が保有する TIM の材料開発技術・プロセスを取り込むことで、今後、顧客要請に対応した材料開発を加速してまいります。

サーマル・インターフェース・マテリアルについて

TIM には発熱デバイスとヒートシンクとの間の隙間や凸凹を埋め、効率よく熱をヒートシンクに伝えるという重要な役割があります。市場には既に様々な TIM が存在しますが、Arieca Inc.では液体金属埋め込みエラストマー（以下「LMEE」）技術により、従来の TIM に比較して、低熱抵抗及び高耐久性を実現しています。

Arieca Inc.について

2018年に米国カーネギーメロン大学から独立した企業であり、特許取得済みの LMEE 技術により、半導体、航空宇宙、自動車、ヘルスケア産業の各用途向けに様々な製品を開発しています。高性能半導体やパワーデバイスに適応可能な TIM である TIMbber™ と柔軟性と伸縮性があり、熱伝導性のあるエラストマーである Thubber® を主力製品として市場開発を進めています。
(<https://arieca.com/>)

日産化学株式会社について

日産化学は、「社会が求める価値を提供し、地球環境の保護、人類の生存と発展に貢献する」という企業理念の実現に向け、これまで培ってきたコア技術を駆使し、新製品の開発、新事業の創出にまい進しています。企画本部では、情報通信分野、環境エネルギー分野、ライフサイエンス分野において当社の将来の柱となる新材料・新事業を創出することをミッションとしています。独自性の高い新規シーズの特性を明らかにしながら、市場ニーズを捉え、顧客ニーズに合う新材料の実需化を進めております。詳細はホームページをご覧ください。
(<https://www.nissanchem.co.jp/>)

以上

本件に関する問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 広報室
(東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL : 03-4463-8123

E-mail : pr_cpd@nissanchem.co.jp